

プレミックスK 下地調整施工要領書

1. 適用下地

コンクリート、モルタル、ブロック、PC板、押出成形セメント板、ALCパネル

2. 下地処理

下地の種別	処理方法
コンクリート PC板	(超)高圧水洗浄やカップリングなどで、下地表面の脆弱層や油脂分などの不純層を除去しつつ、目荒しを行なって下さい。
モルタル ブロック	表面にエフロッセンスや脆弱箇所がある場合はワイヤーブラシやサンダー等で除去し、水洗いを行って下さい。
押出成形セメント板 ALCパネル	粉塵等の付着物を十分に除去して下さい。

3. 吸水調整

下地が乾燥している状態で、ユニレックス3の5倍希釈液を刷毛等でムラなく塗布して下さい。

ユニレックス3 5倍希釈液の希釈割合	ユニレックス3原液	清水
	1	4

乾燥時間の目安：夏期 1～2時間 ・ 冬期 3～4時間 程度

ブロック・ALCパネル・その他吸水の激しい下地に対しては、1度塗付した吸水調整材が乾燥した後、もう一度塗布して下さい。(2回塗りして下さい。)

4. 調合

- ① プレミックスK 25kg に対し、水約5リットルで練り混ぜてください。
- ② 練り混ぜにはハンドミキサーなどの機械器具を用いて十分に攪拌してください。

5. 下地調整

① 塗厚 2～3 mmの場合

一度下地にしごき付けるように擦り塗りし、追いかけて塗り重ねてください。

② 塗厚 4～5 mmの場合

一度下地にしごき付けるように擦り塗りし、追いかけて2～3 mm程度まで塗り重ねてください。塗り付けた層の粘着がなくなる程度まで締まってきてから、重ね塗りし5 mm以下の所定の厚さにしてください。

※ 総塗厚が5 mmを超える場合は一回の塗厚を3 mm程度とし、3日間以上養生して塗り重ねてください。

6. 養生

直射日光、降雨、強風などから施工面を保護できるようシートなどで養生してください。